

2023 年 5 月 22 日

通貨ニュース

フィリピン:5 月金融政策会合～昨年から続いた利上げを停止

フィリピン中央銀行(BSP)は 18 日に開催した金融政策会合で、政策金利の翌日物リバースレポレート従来の 6.25%に据え置いた(図表 1)。BSP は過去 9 会合連続で利上げを実施してきたが、今回、長く続いてきたインフレの鈍化を受けて利上げを停止することとなった。また、上限金利の翌日物貸出ファシリティ(OLF)レートおよび下限金利の翌日物預金ファシリティ(ODF)レートも変動なく、それぞれ 6.75%と 5.75%となった。なお、ブルームバーグの事前予想では、現状維持がやや有力であった。

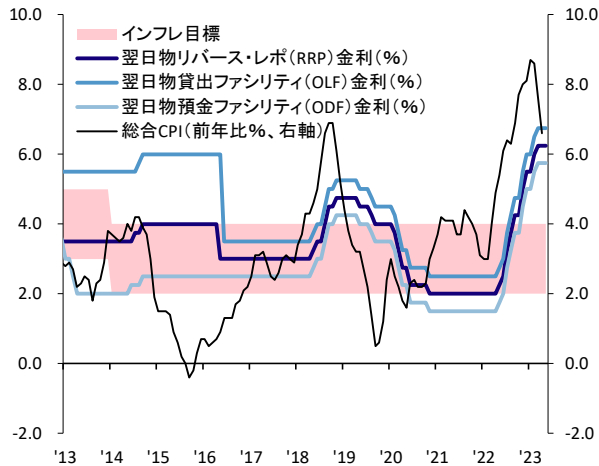
声明文では、利上げを停止するに至った背景に関する記述が目立った。国内経済について、本会合の 1 週間前に公表された 1～3 月期実質 GDP 成長率は前年比+6.4%となった(図表 2)。堅調さを保った個人消費や政府支出の拡大が成長を下支えする格好となった。とは言え、前四半期の同+7.1%から減速しており、BSP は主に個人消費の若干の鈍化に触れながら、昨年から継続して来た利上げの効果が徐々に実体経済に波及し始めているとの見解を示した。この点も利上げ停止に至る材料となったと考えられる。

物価動向について、4 月消費者物価指数(CPI)は前年比+6.6%と 3 月の同+7.6%からまとまった幅で低下した(図表 2)。直近数か月については、自然災害による食料品供給状況が改善したことやエネルギー価格の下落が進んだことが確認されている。また、BSP は 23～24 年にかけてのインフレ見通しを更新しており、それぞれ前年比で+5.5%、+2.8%とした。3 月時点と比較して 23 年は▲0.5%ポイント、24 年は▲0.1%ポイントと、今年のインフレ見通しは大きく引き下げられた。インフレ目標は+2.0%～+4.0%としているが、早ければ今年の 10～12 月期にレンジ内へ収束していくと予想した。もっとも、23 年のインフレ予想は BSP が掲げる目標とは依然かい離がある状況で、今回は利上げを停止することとなったが、その後は直ぐに利下げに転換せず現行の政策金利の水準で経済・物価動向を注視していく姿勢が声明文内に記載されている。メダラ BSP 総裁は会合後の会見にて、インフレリスクは引き続き上方向に強い点に言及し、必要に応じて利上げを再開する可能性があることを示唆した。先行きの政策運営についてはデータ次第の側面が大きく、今後数回の会合では政策金利据え置きが基本線となるとの見方を示した。

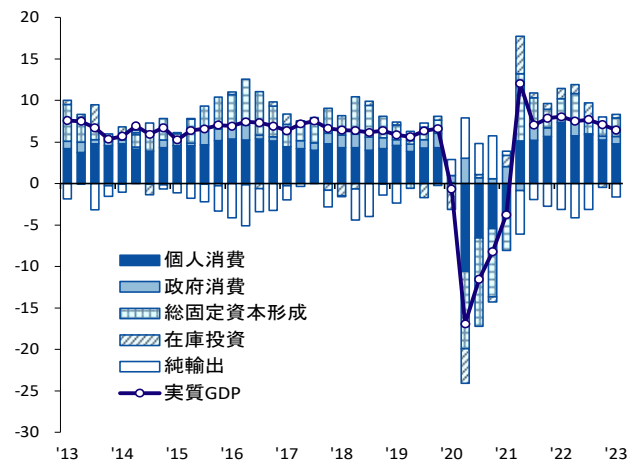
本会合の PHP への影響は比較的軽微となったが、5 月に入り対ドルで年初来安値に近づく動きが続いている(図表 4)。金利面では米国、フィリピンとも金融政策正常化が終盤に差し掛かっている中で、金利差の変動は徐々に落ち着きを見せることが予想される。市場が FRB の利上げ終了後の相場材料を探る中で、PHP の軟調な動きは米国での債務上限問題といった短期的なヘッドラインに動いた側面もあったが、市場心理は世界的に進んだ金融引き締め終了後の経済の減速懸念を織り込んだ結果、上向きにくくなっているように見受けられる。23 年の世界経済を見据える上で、中国経済の正常化が大きな景気押し上

市場営業部
マーケット・エコノミスト
堀 堯大
03-3242-7065
takahiro.hori@mizuho-bk.co.jp

げ要因に挙げられるものの、景気回復ペースは緩やかであるほか、G7 広島サミット終了後に米中両国の緊張感が高まりつつある中で貿易・投資面でのデカップリングを増幅させる可能性を指摘する声もある。国内経済の回復がピークアウトしたことに加え、外部環境の変化に PHP が揺れる展開は続きそうだ。

図表 1: 政策金利水準とインフレ目標


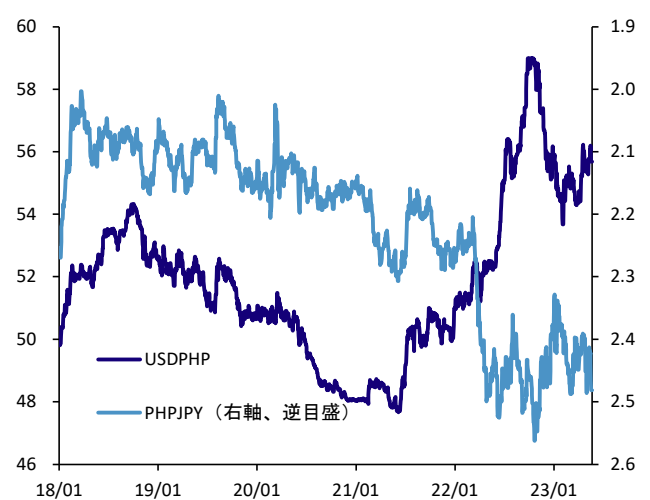
出所: フィリピン中央銀行、フィリピン国家統計局、Bloomberg、みずほ銀行

図表 2: 実質 GDP 成長率の推移 (前年比%、%ポイント)


出所: CEIC、みずほ銀行

図表 3: 消費者物価上昇率の推移 (前年比%、%ポイント)


出所: CEIC、みずほ銀行

図表 4: PHP の推移


出所: CEIC、みずほ銀行

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。